

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当院における大腸憩室出血に対する治療の現況と再出血リスク因子の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 助教・日原 大輔

【研究の目的】

大腸憩室出血は止血後にも再出血を繰り返す場合があります。

東邦大学医療センター大橋病院消化器内科では、大腸憩室出血における再出血のリスク因子の検討を行うことを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、適切な経過観察期間の設定等につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2008年1月～2020年9月までに東邦大学医療センター大橋病院

消化器内科において、大腸憩室出血の診断で診療を受けた方(269症例)。

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料の収集はございません。

病歴、既往歴、内服歴、血液検査所見や診療の治療歴等の情報収集を行います。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

職位・氏名 助教・日原 大輔

電話 03-3468-1251 内線 7280